



特集

TOEIC400点台が3年で英検1級!

驚異的に力が伸びた EE読者の「成功する勉強法」

「英語力が伸びない」「自分にはEEはレベルが高すぎるのでは?」「学習が続かない」——

今月号の特集を読めば、そうした悩みが一気に解決します。英語力を短期間で劇的に上げたEE読者が勉強法を大公開!

日々どのように学習しているのか、いかにモチベーションを保っているのか、すべて明らかにしています。

後半では、リスニングに特化した勉強法や学習を続けるコツ、意外と知らないEEの活用法も紹介しているので、

実践すれば来年の春にはまったく想像もしていなかった自分になれるでしょう。





生英語の衝撃、留学の断念... 諦めていた英語 変えたのは通学時間



TOEIC450点
▼
TOEIC750点

山川遥 (大学3年生・20歳)

中学生で市の姉妹都市派遣使節団の一員としてオーストラリアを訪れ、初めての外国に感銘を受ける。それ以来、英語への興味が強まり、高校では外国語学科に進み、現在大学3年生。大学2年次にはマレーシアで旅行業のインターンシップを経験した。その後、ビジネスマナーや英会話の必要性を強く感じ、現在は秘書検定や日常英会話を重点的に勉強している。



英語に対して半ば諦めていたとき、EEを思い出した

高校1年生の時、英語の授業で紹介され、初めてEEを知りました。当時の私のTOEICのスコアは450点ほど。高校では外国語学科に在学していましたが、周りと差を付けられるほどの成果をなかなか上げることができずに悩んでいました。EEを試してみましたが、理解できたのはウォーミング・アップ編のみ。後半に進むにつれてどんどん難しくなっていく、アンダーソン・クーパーの英語は何かの呪文のように聞こえたことを覚えています。「こりゃ無理だ」。率直な感想でした。そして私は自信を失い、EEを諦めてしまったのです。

再び手に取ったのは大学1年生の時。きっかけは留学の断念でした。高校生の時から目標にしていた留学が、

費用や時期の関係で白紙になってしまったのです。「留学しなきゃ英語力は上がらない」と考えていた私にとって、大きな挫折でした。そんな時にふと思い出したのがEE。「留学の代わりとまではならないが、ちょっとやってみるか」という気持ちから、2度目のスタート。

それが、今では定期購読する愛読者の1人で、**高校生の時450点だったTOEICのスコアは現在300点もアップしました**。苦手だったリスニングセクションも、400点以上をコンスタントに取れるようになっています。私は帰国子女でも留学経験者でもありません。私がこの間、どのように英語を学習してきたかをお伝えしたいと思います。



通学時間の1時間で精聴と精読

私の勉強方法は、とてもシンプルです。

- ①まずは英文を見ながらナチュラルスピードで聴く。
- ②だいたいの意味が取れたら日本語訳を見ながら聴き、聞き取れない箇所や難しい箇所はゆっくりスピードで聴く。
- ③これを繰り返し、知らない英単語や文法にはマーカーを引く。
- ④最後に本誌を見ずに英語だけ聴いて、それでもわからない箇所はマーカーの上に日本語訳を書く。

⑤時間がたってから、英語の上に自分なりの日本語訳を書いてみて定着度を測る。

